

Opera "THE POLANO PLAZA"

第2回 鳥取県総合芸術文化祭

鳥取オペラ協会

指揮 宮沢賢治
台本 中村敬一
音楽 新倉 健

ポラーノの広場

制作/松岡 究
演出/中村敬一
管弦楽/ミンクス室内オーケストラ

2004(平成16)年 10月 24日(日) 14:00開演
鳥取県立鳥取県民会館梨花ホール

STAFF

| | |
|----------------|-----------|
| 指揮 | 松岡 究 |
| 演出 | 中村敬一 |
| 装置・映像プラン | 増田寿子 |
| 装置・映像プランアシスタント | 野崎みどり |
| 照明プラン | 榎木 実 |
| 衣裳プラン | 半田悦子 |
| 音響プラン | 小野隆浩 |
| 大道具操作 | 劇スタッフユニオン |
| 照明操作 | 劇大阪共立 |
| 衣裳操作 | 東京衣裳劇 |
| 音響操作 | 平井英一 |
| ヘア・メイク | 劇丸善 |
| 舞台監督 | 青木一雄 |
| 副指揮者 | 新倉 健 |
| | 竹田篤司 |
| | 小谷敏彦 |
| 練習ピアノ | 竹田朋代 |
| | 新田恵理子 |
| | 兼田恵理子 |
| | 稲毛麻紀 |
| | 加藤文女 |
| | 山下良子 |
| 舞台監督助手 | 山中 舞 |
| 演出助手 | 唐谷裕子 |
| | 西岡千秋 |
| プロデューサー | 西岡千秋 |
| マネージャー | 鈴木百百子 |
| | 永見弘栄 |
| | 三好芳子 |
| 事務局 | 山本喜三 |
| | 津村信二 |

CAST

| | |
|--------|--------------|
| キュースト | 吉田章一 |
| ファゼーロ | 野津美和子 |
| ミーロ | 恩田千絵 |
| ロザーロ | 尾前加寿子 |
| 山猫博士 | 西岡千秋 |
| テーモ | 山田康之 |
| 給 仕 | 北村保史 |
| 巡 査 | 加藤耕一 |
| 床屋の親方 | 小椋美香子 |
| 床屋の職人① | 山尾純子 |
| 床屋の職人② | 塩崎めぐみ |
| 農 夫 | 松本厚志 |
| | 浅井英夫 |
| | 佐々木真由美 |
| | 森 尚美 |
| | 坂井幸穂 |
| 舞 踊 | 相川千春 |
| | 東 奈穂美 |
| | 藤下久美子 |
| | 金森千巴耶 |
| 助 演 | 竹田歌穂 |
| | 浜田連珠 |
| 曲芸師 | 橋 愛芝 |
| 合唱 | ポラーノ合唱団 |
| オーケストラ | ミンクス室内オーケストラ |

■企画・制作 計羽孝之

■主催/鳥取県総合芸術文化祭実行委員会
鳥取県・鳥取県教育委員会
(財)鳥取県文化振興財団
市町村・市町村教育委員会
鳥取県文化団体連合会
アートデザインとっとり実行委員会

オペラの仲間達の「ボラーノの広場」探し

演出家 中村 敬一

2年前、鳥取でオペラが生まれた「ボラーノの広場」だ。鳥取の仲間とオペラの活動を初めたのは10年前からだ。ほどない頃からオリジナルの作品を作りたいという熱い思いを聴かされていた。

しかし、オペラは、題材があって、台本が出来、それに美しい音楽をつけたらと言って、オペラになるものではないことを、演出家として痛いほど知らされている。正直言って、表面きはオペラの顔をしていながら、出演者や、指揮者、我々スタッフのつぎはぎの昔譜で、かろうじてオペラの体面を保っているにすぎない作品にも、まま、出くわすものである。まだ、本格的にオペラを上演したこともない鳥取の仲間達のそんな思いを、いつか実現できたい「夢」と捕えていた。

しかし、彼等は確実に力を蓄えていった。モーツァルトの上演を繰り返し、同郷のオケ、ミンクスとの競演を重ね、オケで歌い演じることのノウハウを身につけていった。作曲家の新倉氏は欠かさずオペラの副指揮者をつとめ、身をもってオペラの書き方を目の当たりにしていく。併せて、支える人々の理解を深め、組織作りを進め、その間に倉吉の未来中心ホールの会場、国民文化祭の開催と、この思いを後押しする土壌も出来上がった。

今から思い出すと、賢治の「ボラーノの広場」を原作と

して、改めて手にしてから、台本に仕上げるまでの時間は楽しく、あつという間のことであった。構成し直し、話の筋と登場人物をオペラの上演に相応しように、わかりやすく整理して、言葉遊びや、リフレインを台詞の中に散りばめ、台本に仕上げていく。すでにこの頃から、頭の中には上演の舞台のイメージが浮かび上がってくる。台本を作曲家に手渡し、やがて、少しずつ楽譜の断片が届けられる。僕は作品の成功を確信した。「オペラが生まれる」

初演の1年半程前には試演会が行われ、作品の一部を演奏会で披露した。その中の、いくつかのメロディーの断片は、今でも僕の口をついて出る懐かしいメロディーだ。来てくださった関係者、音楽家、オペラの専門家の意見も取り入れ、作品は再考され、仕上げられた。

このオペラ創りの過程は、まさに鳥取の、オペラの仲間達の「ボラーノの広場」探しだったのかもしれない。この財産を再演できる喜びは、ひとしおだ。 Nonetheless、2年ぶりの再会にの、まるで子供の成長のようにだが、成熟しているのが感じられる。子供の成長に恥じぬように、背筋をびんと伸ばして改めて作品と向き合って、演出をした。幸せな時間の果実を再び観客に届けるときに、やって来る。今日、どうか、この鳥取の実りを堪能して頂きたい。



中村 敬一 [台本・演出] Keiichi NAKAMURA [Libretto, Production & Staging]

1957年東京に生まれる。武蔵野音楽大学、同大学院で声楽を専攻。卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍。以後、鈴木敏夫、栗山直哉、三谷幸二、西沢純一の各氏のアシスタントとして演出の研鑽を積む。1989年より、文化庁派遣在外研修員としてウィーン国立歌劇場にて、オペラ演出を研修。帰国後、二期会公演「三部作」(フツナー二作曲)、東京室内歌劇場公演「ヒロシマのオルフェ」、日生劇場公演「空と地と風と太陽」で、演出力が地質され、1995年、第23回グローブオペラ、新人賞を受賞する。2001年、大阪舞芸台音楽賞を受賞。これまで鳥取オペラ協会公演で「コシファントウッチ」「フィガロの結婚」「魔窟」「フィガロの結婚」再演、「ドン・ジョヴァンニ」、国民文化祭ととり2002オペラ公演にて、「ボラーノの広場」の台本・演出を手がけ、地質される。国立音楽大学、大阪音楽大学講師。



新倉 健 [作曲・副指揮] Ken NIIKURA [Composer, Assistant Conductor]

作曲家。日本作曲家協議会会員。作曲グループ「櫻」同人。主な作品は「ゴング・エカサマ・マダヤ」「マドリガル」「歌の祭り」の他、アメリカ初演の際ニューヨークタイムズにより好評を得た「広島が言わねる言葉」など注目される作品多数。鳥取では「流し雛幻想」「忍冬(すいかざら)」「茜 飛天」等の舞台作品を発表している。「コシファントウッチ」では指揮を担当する。以後、鳥取オペラ協会公演のオペラの副指揮者として活躍している。平成14年国民文化祭ととり2002で上演するオペラ「ボラーノの広場」の作曲を担当。鳥取女声合唱団、鳥取大学フィルハーモニー管弦楽団指揮者。鳥取大学地域学部附属芸術文化センター教授。鳥取オペラ協会副会長。



松岡 究 [指揮] Haku MATUOKA [Conductor]

成城大学文学部卒業。音楽学を山口幸策氏に学び、指揮を小林研一郎、声楽を山田茂の各氏に師事。1987年東京オペラブロードキャスト公演「ピピタマツ」(ドニゼッティ作曲)を指揮しデビュー。1991年、文化庁在外派遣研修員としてソビエト連邦立音楽院及び国立歌劇場に留学。帰国後、93-96年、神戸市エンタール劇場音楽監督主任指揮者。「ロミオとジュリエット」(グラー作曲)、「アトリスとベネディクト」(ペレリオーズ作曲)、「恋愛禁制」(ワグナー作曲)、「無口な女」(K. シュトラウス)、ヴェルディ「王后の一日」(日本初演)、プレンツ「むじの神楽」(新国立劇場)、ヴェルディ「2人のフェスカリ」(日本初演)にとり組んできた。鳥取県では、ミンクス室内オーケストラ結成以来専任し、これまで第九公演、モーツァルト及びフォーレの「レクイエム」を複数回指揮し地質された。オペラでも、鳥取オペラ協会公演で「フィガロの結婚」「魔窟」「ボラーノの広場」「ドン・ジョヴァンニ」等を指揮し大好評を得た。


キュースト 吉田章一

Kyusuto / Akikazu YOSHIDA

鳥取大学教育学部卒業。広島大学大学院学校教育研究科修士。声楽を志願。西岡千秋、佐藤雄、吉田延夫、平野弘子の各氏に師事。ソロ、ジューン・ジョヴァンニの他、モーツァルト、フォーレの「レクイエム」、パヴェルの「ヨハネ受難曲」のソリストを務める。

オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」に出演。鳥取ノリスデン、まなご童謡の会、米子リート研究会、国民文化祭とっとり2002オペラ公演「ボラーノの広場」で主演を敢い好評を得る。2003年ドン・ジョヴァンニに出演。鳥取オペラ協会各会員。カウベルホールよりCD「冬の儼」リリース。平成15年度鳥取県声楽オーディションにおいて「審査員特別奨励賞」を受賞する。現在、淀江町立小学校勤務。


ミーロ 恩田千絵

Milo / Chie ONDA

鳥取大学教育学部特別音楽課程（声楽）卒業。藤井文子、白石由美子、中澤桂の各氏に師事。これまでオペラには「フィガロの結婚」にケルビーノ役で、「魔笛」ではゲーム役で出演し、高い評価を得た。再演された「フィガロの結婚」で、再びケルビーノ役を敢い存在感を示した。一昨年の国民文化祭とっとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演でミーロ役を敢い成功をおさめた。2003年「ドン・ジョヴァンニ」に出演。アゼレアのまちな音楽祭に連続して登場している。平成15年度鳥取県声楽オーディションにおいて「審査員特別奨励賞」を受賞する。松本油店勤務。鳥取オペラ協会会員。


山籠博士 西岡千秋

B.Ganto Destupago / Chiaki NISHIOKA

武蔵野音楽大学大学院声楽専攻修了。市田千ヨ子、正田生次郎の各氏に師事。県内においては第九公演のソリストを務めたり、アゼレアのまちな音楽祭、鳥取県の音楽家たちコンサートなど常連演奏家として活躍。県内公演のオペラでは、これまで「魔笛」「コシ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「魔笛」「フィガロの結婚再演」などに出演しつづけている。国民文化祭とっとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演では、成功の礎となって活躍した。2003年「ドン・ジョヴァンニ」に出演。鳥取オペラ協会公演としてのプロデューサーとしても活躍している。現在、鳥取大学地域学部附属芸術文化センター助教。鳥取オペラ協会演奏部会長。


給仕 北村保史

Waiter / Yasushi KITAMURA

鳥取大学教育学部卒業。声楽を西岡千秋、平野弘子の各氏に師事。1990年、国民文化祭独唱部門に出演。1995年及び2001年リサイタル開催。2001年11月デュオリサイタル開催。1998年鳥取オペラ研究会公演「コシ・ファン・トゥッテ」に出演。鳥取オペラ協会第1回公演「フィガロの結婚」にバジリオ、ケルツィオの二役で出演し、その演技力が高く評価された。鳥取オペラ協会第2回公演「魔笛」に出演。国民文化祭とっとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演において給仕役で出演、好評を得る。現在、鳥取市立津ノ井小学校勤務。鳥取オペラ協会会員。


ファゼーロ 野津美和子

Faezero / Miwako NOZU

鳥取大学教育学部特別音楽課程（声楽科）卒業。声楽を藤井文子、塚本寿子各氏の師事。

オペラ「フィガロの結婚（レバリーナ）」、魔笛（クナペ）、秘密の結婚（カロリーナ）。オペラハイライト版（梅組（ヴォレック）、ホエー（ミミ）、愛の妙薬（アディーナ））等に出演。鳥取芸術文化協会30周年記念公演「ミュージカぶくにびき」（出雲のひめ）、第42回鳥取大学声楽合唱定期演奏会「ベートーヴェンのミサ・ソレムニス」、第7回県民手作りの「第9」にソプラノリストとして出演。第6回日本クラシックコンクール全国大会入選。第1回ブラッサマーコンサート、第9回、12回〜16回ブラニューイヤールコンサートに出演。2003年「ドン・ジョヴァンニ」に出演。


ロザーロ 尾前加寿子

Rosalo / Karuko OMAE

作開音楽大学声楽科卒業。モーツァルト・タウム音楽院（オーストリア）にて学ぶ。塚本寿美、ルドフ・クノール、村田健司、飯田純子、平野弘子の各氏に師事。1991年、建国記念リサイタル、リサイタル2回、1996年、モーツァルト「レクイエム」ソリスト（米子公演）、鳥取オペラ研究会公演「河童屋」「子ウサギましろのお話」、1998年アゼレアのまちな音楽祭、鳥取オペラ研究会公演「コン・ファン・トゥッテ」に出演。1998年の鳥取オペラ協会公演「フィガロの結婚」にスザンナ役、2000年「魔笛」公演ではバミーノ役で好評する。国民文化祭とっとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演でロザーロ役を敢い好評を得る。鳥取県の音楽家たちコンサート出演。現在、みずびょうこコース、のぞみ会ミルフェイク指揮者。鳥取ノリスデン、鳥取オペラ協会会員。


テモ 山田康之

Temo / Yashuyuki YAMADA

鳥取大学教育学部卒業。西岡千秋氏に師事。1996年、鳥取オペラ研究会公演「河童たん」「子ウサギましろのお話」に出演。1998年、アゼレアのまちな音楽祭にバトリオン・ソロコンサートに出演。オペラ出演はこれまで、「コシ・ファン・トゥッテ」にグリエルモ役、「フィガロの結婚」では二度のタイトルロールを敢い、「魔笛」ではバミーノ役をこなした。国民文化祭とっとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演においてテモ役を敢い、高い評価を得てきている。2003年「ドン・ジョヴァンニ」に出演。現在、上北条小学校に勤務。鳥取オペラ協会理事。


巡査 加藤耕一

Policeman / Koichi KATOH

鳥取大学教育学部特別音楽課程（声楽）卒業。在学中より「魔笛」「コシ・ファン・トゥッテ」に出演。1998年、鳥取オペラ研究会公演「コシ・ファン・トゥッテ」に出演。鳥取オペラ協会第1回公演「フィガロの結婚」には合唱参加。「魔笛」にはタイミン役、2001年「フィガロの結婚」でケルツィオ役。国民文化祭とっとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演においては巡査役で出演、好評を得る。現在、大山中学校に勤務。鳥取オペラ協会会員。

CAST-Profile

キャストプロフィール

床屋の親方 小椋美香子

Barber master / Mikako OGURA

作陽音楽大学声楽科卒業。同大学専攻科修了。在学中からオペラマイスタークラスに在籍し、研究生課程を修了。

船橋幸子、西内玲、フォルカ・レニツク、小松英典の各氏に師事。オペラには「コシ・ファン・トゥッテ」にフィオロデリージ役、「フィガロの結婚」にはスザンナ役、「魔笛」ではパルチーノ役で出演している。再演の「フィガロの結婚」で再びスザンナ役を歌い、大成功を収めた。一昨年国民文化祭ととり2002オペラ「ボラーノの広場」公演で床屋の親方役を歌って好評を得る。2003年「ドン・ジョヴァンニ」に出演。わらべ劇、童謡・唱歌推進員。鳥取オペラ協会会員。



床屋の職人① 山尾純子

Barber staff / Junko YAMAO

国立音楽大学声楽科卒業。日仏歌曲研究所第9期生。北村裕子、清水明子、岩崎由紀子、平野弘子の各氏に師事。1991年、フランス歌曲の夕べ(東京)に出演。1999年、アジアのまちな音楽祭フライングコンサートにゲスト出演。同年「フィガロの結婚」にパルチーノ役で出演し好評を得る。倉吉未來中心開館記念として再演した「フィガロの結婚」でも再びパルチーノ役で登場し、好演した。国民文化祭ととり2002オペラ「ボラーノの広場」公演において床屋の職人役を歌い、好評を得る。わらべ劇、童謡・唱歌推進員。鳥取オペラ協会会員。



床屋の職人② 塩崎めぐみ

Barber staff / Megumi SHIOSAKI

鳥取大学農学部卒業。声楽を藤井文子、西岡千秋、小畑朱美の各氏に師事。鳥取オペラ協会第2回公演「魔笛」でクナーベ役で出演。国民文化祭ととり2002オペラ「ボラーノの広場」公演においては床屋の職人役を歌い、好評を得る。プレヴィス・レディーズ・アンサンブルに所属。鳥取オペラ協会のオペラ公演舞台監督部員としても活躍している。平成15年度鳥取県音楽オーディション「審査員特別奨励賞」を受賞する。鳥取オペラ協会会員。



農夫 松本厚志

Farmer / Anashi MATUMOTO

鳥取大学教育学部卒業。由良育英高校・鳥取大学混声合唱団フィルコールに所属し、佐々木道也氏に師事。その後、混声合唱団「みお」を経て、男声合唱団「虹」、鳥取男声合唱団にて活躍している。1999年、鳥取オペラ協会公演「フィガロの結婚」に合唱参加。翌年「魔笛」にモノスタス役でソリストデビューし好評を得る。国民文化祭ととり2002オペラ「ボラーノの広場」公演で村人役を歌った。2003年「ドン・ジョヴァンニ」に出演。岡山町立山守小学校教頭として勤務。鳥取オペラ協会会員。



竹田篤司 [副指揮]

Asusshi TAKEDA [Assistant Conductor]

鳥取大学教育学部中学校教員養成課程音楽専攻卒業。現在、鳥取西高等学校教諭。鳥取県吹奏楽連盟副理事長。

新倉健氏の作品「流し懸想曲」「忍冬(すいかざら)」「萬葉天」を初演指揮。鳥取市民合唱団常任指揮者。アンサンブルSHADE主事。



小谷敏彦 [副指揮]

Toshihiko KODANI [Assistant Conductor]

鳥取大学教育学部特設音楽課程卒業。トランペットを日野圭一氏、ピアノ・作曲法を小林昭三氏、声楽を藤井文子氏他に師事する。

「授業づくり」の研究を推進し、月刊「教育音楽」誌の2か年24回連載をはじめ、いくつかの特集における原稿を執筆。第2回全日本合唱コンクール中学生部門全国大会等に代表として出場。合唱団「みお」の指揮者を経て、コーラス「はわい」の前任指揮者をつとめる。現在倉吉市立東中学校教諭。倉吉市出身。



MINKUSU Chamber Orchestra

ミンクス室内オーケストラ



コンサートマスター 吉田明雄

コンサートマスター 吉田明雄

1st Vn 高瀬洋子・野村知明・宮崎万里

今城祥子

2nd Vn 永江佳代・矢尾真希子・松本紗希

菊池暎理・曾田千鶴

ピオラ 松永佳子・足立 諒・長田直樹

北山三枝子・須々木由美子

チェロ

照田友一郎・須々木竜紀・中野俊也

河元祥子

コントラバス 生田祥子・渡辺輝也・大津敏一

オーボエ

吉川雅彦・上代美樹

フルート

楠田真司・古瀬山美子

クラリネット

杉山清香・山田祐司

ファゴット

木村忠理・橋本美紀子

ホルン

西 陽子・張 泰士・小椋直恵子

東 りさ

トランペット

高木宏之・大塚明夫

ドラム

陣田 誠・嶋見 公義・大口 康彦

チューバ

中塚隆介

ハープ

田中裕子

打楽器

安永早絵子・河野佳代子

ティンパニー

村井克弘

キーボード

兼田恵理子

Polano Chorus

ポラーノ合唱団



Soprano



Alto



助演



舞踊



Tenor



Bass



ソプラノ

相川千春・上原まりな・大谷たかね・坂井幸穂
酒井悠香・佐々木真由美・堤千怜・中村ひろ子
浜田あけみ・東 奈穂美・松原幸恵・森 尚美
山根修子・岡田初代・湯浅 愛・藤下久美子
生駒美代子・有田穎子・神崎雅子・神部みゆき
口村由美子・近藤映子・佐竹晴美・笠原範子
田中順子・村田真弓・森本祥子・由谷真佐子

アルト

丸山詞穂子・安道慎子・植田牧子・金森千巴耶
永見弘栄・原田 裕美・山下昌子・山本敏子
松田 令子
今岡明美・太田八重子・太田美子・岡本美芳子
加藤教子・岸 朱美・杉川由美子・外池美代子
常松佐代・豊嶋美登里・長石啓子・中嶋智子
八村恵美子・藤井令子・森尾千代子・八幡美子
山田美枝子・山本清子・米原敏乃・若林理栄

テノール

浅井 英夫・加藤公義・金光智志・坂井涉悟・村上哲夫・小谷弘幸

バス

魚住 保幸・小井出康修・高橋 佑己・人見晴悟・森田 桂介・運佛俊敏・八木 功・小山雅彦
酒井 雄之

子役

竹田歌穂・浜田連珠